

ふくい街角景気速報

(令和4年9月分)

調査期間 令和4年9月16日～27日 (回答率：94%)

概況

景気の現状判断DIは50.8となり、前月と比べ3.1ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは49.2となり、前月と比べ3.6ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 50.8 (前月比 +3.1)

○家計動向関連では、前月に比べ 7.8 ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ 4.3 ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 6.3 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○経済活動も停滞もイベントが少し復活してきて良い状況に改善していくと思うが、感染拡大のリスクが怖い。(百貨店、SC等)

○販売に関しては上向きになっている部分もあるが為替、原料高騰でのマイナス要素もある。(繊維関連)

■景気の先行き判断DI 49.2 (前月比 +3.6)

○家計動向関連では、前月に比べ 7.2 ポイント上昇した。

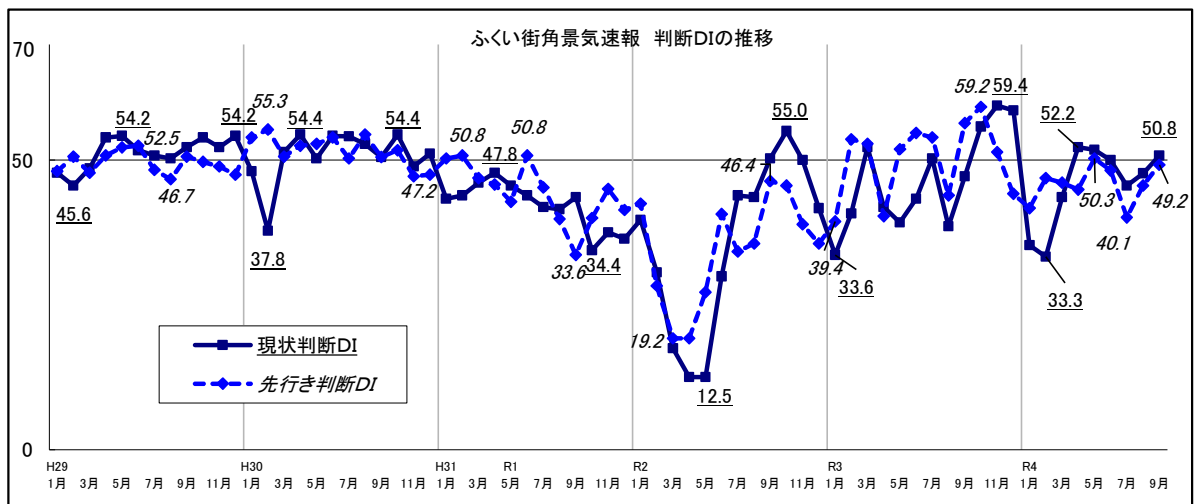
○企業動向関連では、前月に比べ 1.4 ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 4.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○このまま第7波が落ち着いてくれば、観光シーズンに入る時期でもあり、交流人口が増えると思われる。また、忘年会のシーズンについても徐々に予約が入りつつあり、状況が好転することを期待している。(観光関係)

○材料不足や燃料費高騰は暫く続くので、改善される要素がない。(一般機械関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R4 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		52.2	51.8	50.0	45.6	47.7	50.8	+3.1
家計動向関連		56.3	55.5	55.5	43.9	45.9	53.7	+7.8
小売		54.7	53.1	50.0	39.1	40.3	48.3	+8.0
飲食		70.0	62.5	66.7	50.0	50.0	62.5	+12.5
サービス		54.5	58.3	64.6	54.2	58.3	63.6	+5.3
企業動向関連		45.5	45.6	45.1	47.1	49.3	45.0	▲4.3
製造業		45.0	48.0	48.1	46.2	47.0	46.0	▲1.0
非製造業		46.9	38.9	37.5	50.0	55.0	42.5	▲12.5
雇用関連		54.2	54.2	40.9	47.9	50.0	56.3	+6.3

○回答別構成比

	年 月	R4 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなっている		3.2%	2.1%	4.1%	1.0%	2.1%	3.2%	+1.1
やや良くなっている		28.0%	30.2%	25.8%	25.0%	22.9%	22.3%	▲0.6
変わらない		44.1%	43.8%	40.2%	35.4%	43.8%	51.1%	+7.3
やや悪くなっている		23.7%	20.8%	25.8%	32.3%	26.0%	21.3%	▲4.7
悪くなっている		1.1%	3.1%	4.1%	6.3%	5.2%	2.1%	▲3.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R4 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		44.9	50.3	48.2	40.1	45.6	49.2	+3.6
家計動向関連		48.4	52.5	53.5	38.8	44.4	51.6	+7.2
小売		44.5	49.2	46.1	35.9	41.1	43.3	+2.2
飲食		55.0	54.2	62.5	50.0	54.2	62.5	+8.3
サービス		56.8	60.4	68.8	41.7	47.9	68.2	+20.3
企業動向関連		39.4	47.8	42.4	42.9	47.1	45.7	▲1.4
製造業		38.0	49.0	43.3	43.3	46.0	45.0	▲1.0
非製造業		43.8	44.4	40.0	41.7	50.0	47.5	▲2.5
雇用関連		45.8	47.9	43.2	37.5	45.8	50.0	+4.2

○回答別構成比

	年 月	R4 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなる		4.3%	4.2%	8.2%	0.0%	1.0%	6.4%	+5.4
やや良くなる		20.4%	24.0%	29.9%	14.6%	18.8%	20.2%	+1.4
変わらない		32.3%	44.8%	28.9%	40.6%	44.8%	42.6%	▲2.2
やや悪くなる		36.6%	22.9%	26.8%	35.4%	32.3%	25.5%	▲6.8
悪くなる		6.5%	4.2%	6.2%	9.4%	3.1%	5.3%	+2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	福井	コンビニエンスストア	2回の3連休は天候に恵まれなかったものの、月を通してみると来店客数は復調している。
②やや良くなっている	家計動向	福井	商店街	コロナ禍も少し落ち着き、イベントなどの催しも従来より開催されようやく消費者も戻りつつある。
		嶺南	一般小売店	コロナ感染者は相変わらず多いが心理的にうまく付き合ってきたと思われれる。
		坂井	観光物産関係	コロナ禍の中、特に規制も無いため、観光客が来ているので商品の動きが良くなっている。
		福井	観光関係	WITHコロナ生活が浸透し、旅行需要も少しずつ回復しているため。
	企業動向	坂井	一般機械関連	既存顧客先の設備投資が継続的に続いているため。
	雇用	嶺南	労働相談員	労働相談の件数や内容においても3カ月前より少なく、内容も深刻なコロナ関連の労働問題もなく、職場での人間関係やトラブルなどの相談が多くなっている。県民もコロナ慣れし徐々にコロナ前の生活に戻りつつあると考える。
③変わらない	家計動向	嶺南	商店街	「悪くなっているときから変わらない」という意味。コロナ禍も終りが見えてきたと思いきや、次は円安による物価高と、消費拡大が広がらない要因が出てきた。
		嶺南	商店街	感染者の発表が少し減ってきたが、いまだ外出を控えているようである。イベントなどが少しずつではあるが、開催されてきたので期待している。
		坂井	一般小売店	仕入れ価格上昇・コロナの影響も続いているため。
		福井	百貨店、SC等	売上の状況が大きく変わらない。
		奥越	百貨店、SC等	経済活動も停滞もイベントが少し復活してきた良い状況に改善していくと思うが、感染拡大のリスクが怖い。
		福井	スーパー	コロナ禍における経済活動の自粛からは回復傾向にあるが、依然としてエネルギー価格、円安などを背景とする物価上昇や賃金伸び悩みによる個人消費の回復が遅れている。
	企業動向	坂井	繊維関連	販売に関しては上向きになっている部分もあるが為替、原料高騰でのマイナス要素もある。
		丹南	眼鏡関連	原材料や燃料費の価格が高止まりしている。
		福井	一般機械関連	一定の受注はあるが、仕入遅延が多く、生産計画が停滞している。
		丹南	電気機械関連	季節的要因での上向きがある。しかし、中国経済の低迷もみられ、先行きの不透明感が強まっている。
		福井	化学・プラスチック関連	半導体不足やロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う供給制約の継続、原材料価格の高止まりの影響は大きく、引き続き厳しい状況が続く。
		福井	商社	相変わらずの原油高と円安による石油製品の高騰。
		福井	建設・不動産関連	急速な円安進行により先行き不透明。
	雇用	丹南	労働相談員	コロナ感染が減少傾向にはあるが、今のところ相談内容に変化は少ない。
④やや悪くなっている	家計動向	福井	一般小売店	店への集客数が落ちている。
		福井	百貨店、SC等	様々な値上げの影響等を受け、食品全般が厳しい状況。
		嶺南	飲食関連	ガソリンは変わらず、野菜は端境期で価格が高い。コロナの自粛も薄れて県外へ行く人も多く、小さい飲食店に来る人は減少気味。夏季の暑い時期もあり、8月の売り上げは今までで数えるくらいに低い。
	企業動向	嶺南	化学・プラスチック関連	為替(円安)の影響を受けているため。
		嶺南	運輸関連	ガソリンが高く、日用品も高い。
雇用	嶺南	学校就職担当者	企業の採用は減っていないが、今後は不透明。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	サービス業関連	コロナの最新の薬やワクチンに期待。
		嶺南	観光関係	一般の方の旅行・飲食に対する考え方の変化が起きているところに加えて、全国割の再開による旅行需要の爆発と、インバウンド旅行の会期により、状況はかなり明るいと感じている。
②やや良くなる	家計 動向	福井	百貨店、SC等	コロナ感染者の人数把握が簡易的になり、今でも行動制限はないが、経済を回す集客イベントや集中セールなどの販促行動がとりやすくなると感じるため。
		坂井	スーパー	コロナの波も収まってくると思われ、年末に向けて外出・消費活動が回復してくると思われる。
		福井	観光関係	このまま第7波が落ち着いてくれば、観光シーズンに入る時期でもあり、交流人口が増えると思われる。また、忘年会のシーズンについても徐々に予約が入りつつあり、状況が好転することを期待している。
	企業 動向	福井	銀行等金融関連	観光支援が実施される予定だから。
	雇用	福井	学校就職担当者	昨年以上の求人があり、企業の採用熱は衰えていないため。
③変わらない	家計 動向	福井	一般小売店	徐々に秋冬向け商品が入荷しているが、昨年の秋冬に比べ値上げしている商品が多く、多少コロナが落ち着いても消費は上向かないと予想している。
		福井	百貨店、SC等	コロナ感染は継続傾向にあるが、経済を回す動きは変わらないと思うため。
		丹南	百貨店、SC等	現時点では、今より景気が良くなる要因が見えない。
		福井	スーパー	更なる悪化も予想されないが、回復の契機が捉えにくい。
		福井	コンビニエンスストア	ようやくコロナ禍にも慣れ、多少のことではこのムードは変わらないであろう。
		嶺南	飲食関連	変わらないか悪くなるかのどちらかだと思ふ。これからまた消耗品や食材の値上がりが続くだろう。
	企業 動向	福井	一般機械関連	材料不足や燃料費高騰は暫く続くので、改善される要素がない。
		福井	化学・プラスチック関連	ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う供給制約や原材料価格の高止まり、製商品の値上げの影響を受け、当面、個人消費は本格的に回復しないと思われる。
		嶺南	その他製造関連	今期は地元公共工事が昨年以前より少なめである。
		福井	銀行等金融関連	「ふくいdeお得キャンペーン」の延長も決まり、対面型サービス(宿泊業・飲食業)を中心に個人消費の持ち直しが期待される。一方で原材料・エネルギー高の継続や値上げによる需要減少が事業収益を圧迫しつつあり、厳しい状況が続く。
		福井	運輸関連	物価高などマイナス要因があるものの、横ばいで推移するものと考えている。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は減少傾向にあるものの、長引く物価高騰や円安、不安定な海外情勢の影響により、急激に景気が回復するとは考えられないため。
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	一般小売店	円安と原料高で商品の価格が上がってきているので多少の影響が出ると思うため。
		嶺南	飲食関連	地域的には、敦賀駅周辺が新しい施設などで賑やかになっているが、もう少し視野を広げると円安の影響での価格高騰などに不安を感じている。
		福井	観光関係	コロナ自粛が長すぎて、現状維持で定着した感じがしている。世の中暗く、以前と変わらぬところまで活気が戻る気はしない。
	企業 動向	丹南	繊維関連	物価高のピークアウトが見えない。
		福井	商社	補助金が12月迄は継続されたが、円安からの一層の値上げと1月からの不安。
		丹南	食料品製造関連	原材料の値上げ、光熱費や消耗品など、ありとあらゆる経費が増加しているため、利益の確保ができていない。
雇用	嶺南	学校就職担当者	世界情勢を鑑みると将来が不透明。	
⑤悪くなる	企業 動向	丹南	電気機械関連	円安による為替差損の増大のため。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問 2】

質問 1 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後 2～3か月前のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問 4】

質問 3 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)